

生涯学習だより

問 生涯学習推進課 生涯学習係
☎(83)7021



Cooking

「ベーコンオニオンブレッド」

パン生地をこねて寝かせて発酵させて、成型してから焼き上げました。どのパンもおいしそうに出来上がりました。



寺子屋まつだ!

夏休みの巻



オリジナル万華鏡を作ろう

シード(株)の出前授業でコンタクトレンズの空き箱をリサイクルして、万華鏡を作りました。



Summer English School

ALTの先生と一緒にオールイングリッシュで過ごした4日間。ゲームやダンス、工作、水遊びなどをおして、友達ともすっかり仲良しになり、楽しく英語に親しみました。

松田 文化財探訪

My 二宮尊徳翁小伝 その5

文化財保護委員 草門 隆

尊徳翁の教え

「12の重要キーワード」(1)

先月、「翁は600もの村を救済・再建した」と記したところ読者から「何処の村?」との質問を受けました。翁が再建したのは、現在の福島・北関東・神奈川・静岡で、人・土地柄などの事前調査を徹底的に行うことから始めました。

さて、今後記載する「12の重要キーワード」は、翁の教えの肝であり、二項対立の四字熟語が多いのでぜひ馴染んでいただければ幸いです。

①以德報徳「徳を以て徳に報いる」で、恩(善意)には恩で応える「恩返し思想」です。

藩主・大久保忠真公の命により桜町領(栃木県)の財政再建を成し遂げ、やり方を問われ「荒地は荒地の力で成し遂げた」と答えると、公はそれは論語の「以德報徳」と申され、その言葉に感激し「尊徳のことを報徳」と称したと言

われています。

②万象具徳「翁独特な解釈で『万物(天・地・人)には夫々の良さ・長所・とりえがある』と言うことです。

③至誠「誠実さと実行・実践で特に実行力を求めています。

④分度「分限度合で、広辞苑に尊徳が創始とあり、簡潔に言えば「身の程・丈にあった生活」を心がけ、余剰を生み出し貧民への援助・相互扶助を行うと説き、翁は特に藩主に

分度の実践を強く求めています。「入りを計り出を制する」の発想です。

⑤推譲「藩主の仁政による適正年貢から生まれた余剰を自分や他人へ譲る(米・金など)ことで「奪に益なく譲に益あり」の発想です。



「千山書」と金次郎像(私蔵)